

育てよう！たくさんまじり根っこ

幼児期の付き合い方がカギ

子供たちはたくさんのお出會いを持ち、いろいろな知識を身に付けながら成長していきますが、成長する中で育て方が一番問われる時期は幼児期であるといわれます。

やさしさと自分の個性が大切に見守られ育てられ、そして期待されてきた幼児は、見事に思春期を生き抜きます。



(この木といっしょに大きくなるんだ。淳一君)

「育てるといふこと」 た。友達の頑張った様子にかしいお母さんの話です。そしてどこを一番素敵に思

子供が一生懸命つくったこののぼりを持って、幼稚園から帰って拍手しました。

母さんは大喜びをして、お母さんだつたら……

中みんが見えるところに飾りました。夕食のとき「ど

こを一番頑張ったつったか」「どこが一番気に入っているか」ゆつくり聞きまし

た。友達の頑張った様子にかしいお母さんの話です。そしてどこを一番素敵に思

子供が一生懸命つくったこののぼりを持って、幼稚園から帰って拍手しました。

母さんは大喜びをして、お母さんだつたら……

中みんが見えるところに飾りました。夕食のとき「ど

こを一番頑張ったつったか」「どこが一番気に入っているか」ゆつくり聞きまし

た。友達の頑張った様子にかしいお母さんの話です。そしてどこを一番素敵に思

でもこのように子供の心をしらすらすのうちに傷つけていることがあるのではないのでしょうか。親として、おおいに反省をしなければならぬことです。

望ましい子育て10か条

- 一、命の大切さを教えます。
- 二、やさしさを教えます。
- 三、正義感を育てます。
- 四、やろうとする気持ちを大事にします。
- 五、きつとできると信じてやります。
- 六、失敗を責めるより生かすことを考えさせます。
- 七、はげまして自信を持たせます。
- 八、自分の存在がいかに素晴らしいかをしっかり自覚させます。
- 九、よいこと探しに努めます。
- 十、美しいことがどんなことかをしっかり教えます。



(これナアーンだ？芽生ちゃん)



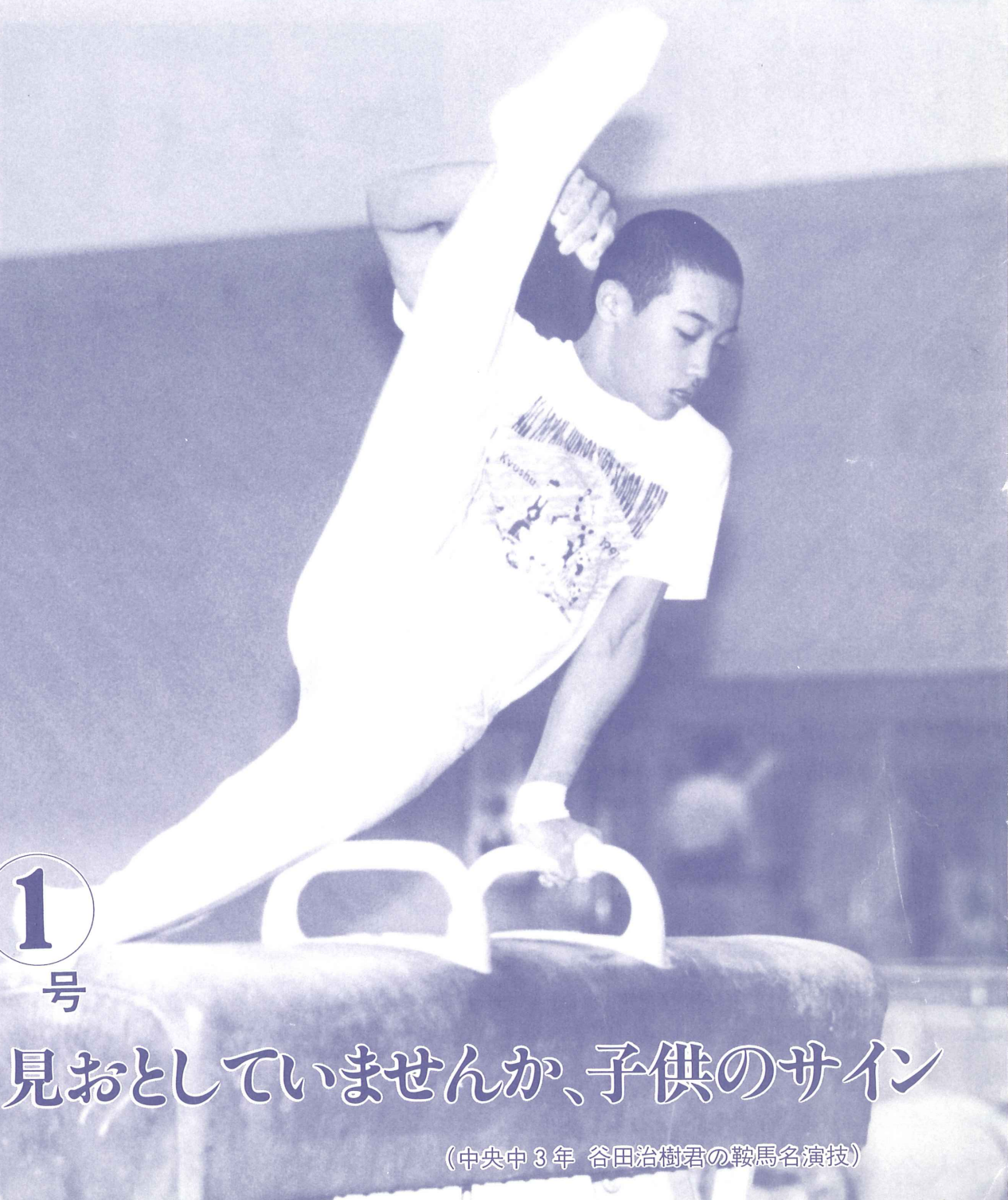
(4)

◎県・市民会議及び、愛護センターでは、青少年の環境浄化を目的として、本年十二月二十一日に、書店・ゲームセンター・カラオケ店・大量販売店などを巡回し、その指導を徹底いたします。◎このはぐみは「家庭教育を考える」を中心テーマとして年二回発行いたします。ご愛読の上、ぜひご意見などお寄せください。〈編集子〉

はぐみ

家庭教育を考えるシリーズ

鯖江市教育委員会
鯖江市社会教育委員会
丹南愛護センター鯖丹支所
発行



1号

見おとしていませんか、子供のサイン

(中央中3年 谷田治樹君の鞍馬名演技)

知っていますかシンナー乱用のこわさ

気楽な“遊び心”が要注意



(シンナー吸引のあと、この子らは、どこへ?)

「近所でシンナーをやっている子供がいて困ります。」と、いう通報を私たちは時々受けます。

現場に急行しますと、そこには、シンナー吸引の跡が歴然とみられ、大きなシヨックを受けます。

当然のことながら、シンナー等、有機溶剤の乱用は成長期にある青少年を心身に共に蝕むものです。

しかし、それでもなお、シンナーを乱用する子供はあとを絶ちません。これは、シンナー遊びと呼ばれていますように、この子供たちにとっては、遊びの一つでしかなく、「犯罪」という認識のない気楽な行為となっているのです。

シンナー吸引の 恐ろしさ

★シンナーは、吸引しますとその主成分であるトルエンなどが気体になって肺を通り、脳に入り込み、死に至る場合があります。

★シンナーを常用すると、症状の軽いものでは、唾液や鼻汁の多量分泌・耳鳴や頭痛、重くなると、てんかんの発作のような

けいれんや、脳波異常を起します。また、恐怖感・罪悪感・強い孤独感にとらわれ、それが原因で残忍な犯罪を起こした例すらあります。

このように恐ろしい被害をもたらすシンナーを、なぜ子供たちは吸引するのでしょうか。

それは、吸引によって起る一種の酩酊感や陶酔感を味わうためです。

ダイヤルQ₂には生活に役立つ番組も数多くありますが、最近、ツーショット番組、パーティラインを使っている危険な遊びが、子供たちの間で流行しています。

みなさんの中にも、玄関に下の写真のようなチラシが投げ入れられているのを見られた方が多いと思います。

現実に、このチラシを見て電話して、被害にあった子供が増えてきています。

家庭でも、子供の健全育成を図るために、サービス

に問題を出している子たちなのです。意表をついた答えに、会場は一瞬シーンとしてしまいました。

子供のサイン

「先生。問題を起こす子たちを、どう考えたいのですか。」

「困った子だ、どうしようもない子だ。」と嘆いたりしていますが、それは見方を誤っているというのです。このように問題を出してくれているのなら、答えを

を得たり、あるいは、不安や劣等感からの解放感を得たりしたいからです。その上、薬害の影響を軽視する子供の多いことが、シンナー吸引を助長しているものなのです。



今、コミック本が大流行です。子供が大人まで愛読者が増加しています。その、コミック本の中に最近子供たちに極めて有害なポルノコミック本が出現

ダイヤルQ₂の危険な遊び

休止電話について、N T Tに依頼されることも一つの方法です。



(気軽に「モシモシ」ご用心)

し始めました。写真のように、かわいらしいキャラクターが表紙をかざり、タイトルも普通のものです。しかし、ページをめくると、極めて露骨な性描写が続き、アダルトビデオ顔まけの内容であります。

この本は、一応、成人向きのコーナーに置かれてはいますが、本の表紙だけで判断すると見逃してしまいがちです。

これらの露骨な性描写が原因になったと思われる非行事例も増えてきています。鯖江市では、こうした本の排除を強く願って、青少年健全育成市民会議の名で国会に請願書を提出いたしました。

今後、業界の自主規制も厳しく行われますが、家庭でのご理解とご協力を特に切望するものであります。

(表紙はこんなに可愛いけれど...)



環境ひまわり

○批判ばかり受けて育った子は、非難ばかりします。
○ひやかしを受けて育った子は、はにかみ屋になります。

○心が寛大な人の中で育った子は、がまん強くなります。

○はげましを受けて育った子は、自信を持ちます。

○ほめられる中で育った子は、いつも感謝する心を持ちます。

○公明正大な中で育った子は正義心を持ちます。
○人に認めてもらえない中で育った子は、自分を大事にします。

滴

近年、学校や家庭あるいは地域社会で、いろいろな問題を起こす青少年が増えてきました。しかもごく普通の子が何かの拍子にトツゼンといった傾向がみられるというのですから「わが子に限って」などと平気な顔をしてはいられない時代となったわけですから、こうした流れにどう対

あるいは地域社会で、いろいろな問題を起こす青少年が増えてきました。しかもごく普通の子が何かの拍子にトツゼンといった傾向がみられるというのですから「わが子に限って」などと平気な顔をしてはいられない時代となったわけですから、こうした流れにどう対

処したらいいのか、研究会が持たれました。かなり議論が交わされたあと、ぼつんと質問した人がありました。

「先生。問題を起こす子、と言いますが、本当は、親や先生

「困った子だ、どうしようもない子だ。」と嘆いたりしていますが、それは見方を誤っているというのです。このように問題を出してくれているのなら、答えを

「問題を起こす子、と言いますが、本当は、親や先生